

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

## JICA 研修員が加計高等学校を訪問

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が山県郡安芸太田町の加計高等学校を訪問し、国際理解教育の一環として、高校生と JICA 研修員が互いの文化を紹介し合い、相互理解の促進を図ります。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

■日 時： 2021年11月16日（火）10：30～15：30

■場 所： 広島県立加計高等学校

（山県郡安芸太田町加計 3780-1 電話 0826-22-0488）

■訪問研修員： JICA 研修員 14名（予定）

カンボジア、ラオス、ミャンマー、バングラデシュ、スリランカ、モーリシャス、アフガニスタン、南スーダンの8カ国

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる人たちです。

■参加高校生： 全校生徒 105名

■主な実施内容（予定）

10：30～ 加計高校到着、歓迎会

①学校紹介

②生徒による日本文化の紹介

（伝統楽器の演奏、ソーラン披露）

11：45～ 授業参加・交流

12：35～ 昼食

13：20～ グループ別交流会

（文化・伝統・歴史・言語などについて相互交流）

15：30 終了



学校訪問の様子（2019年11月。尾道市内の高校）

■実施担当者・取材連絡先

学校との事前調整及び研修員の引率は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

※ 学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

担当者：研修課 田中(たなか)／電話 082-421-5900 メール [hicc37@hiroshima-ic.or.jp](mailto:hicc37@hiroshima-ic.or.jp)

### 【本事業担当者】

JICA 中国 市民参加協力課 担当：川崎

TEL: 082-421-6305 FAX: 082-420-8082

E-mail: [Kawasaki.Hiromi@jica.go.jp](mailto:Kawasaki.Hiromi@jica.go.jp)

地域から世界へ、世界から地域へ  
元氣をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

